



<VOL123.2018.3>

もりおかクラブ事務所：〒020-0804 盛岡市本町通3丁目1-1 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

「主題」

国際会長	Henry Grindheim (NOR)	「ともに、光の中を歩もう」
アジア地域会長	Tung Ming Hsiao (台湾)	「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事	栗本 治郎 (熱海)	「広げようワイズの仲間」
北東部長	鈴木 伊知郎 (宇都宮東)	「距離に負けるな北東部、各クラブの個性を磨こう」
もりおかクラブ会長	井上 修三	「原点に戻って 20周年をめざそう！」

今月の聖句 マタイによる複音書 18章1~5節



「私の名のためにこのような一人の子どもを受け入れる者は、私を受け入れるのである。」

会長	井上 修三
副会長	三田 庸平
書記	濱塚 有史
会計	大関 靖二
担当主事	小川 嘉文
メネット	井上 優子

4月定例会のご案内

日時 平成30年4月14日 (第2土曜日) 18時30分
 場所 ジャーラン5F 2,000円
 卓話 小野 史織さん オン・ホーインさん
 「ネパールワークキャンプに参加して」
 第二例会 4月20日(第3金) 場所未定

井上会長巻頭挨拶



井上会長

3月はBF(Brotherhood Fund)の月。BF代表や国際役員が公式の旅行をするために積み立てられる基金。全世界のワイズメンの参加によって、使用済郵便切手を集め整理して、切手市場で換金する方法が主力だったが、次第に現金による拠出が増えてきた。

切手を有利に換金するために奉仕する専門家のワイズメンをフィラテリスト、また、この基金の支出面を担当する委員会をBFEC(エクスペンデイチェアコミッティー)という。

我クラブはわずかではありますが、使用済切手提出に協力しております。

また、3月はメネットの月でもあります。我々例会に参加できるのもメネットの理解があればこそ。しっかり家を守って、何かの時には手を差し伸べてくれる強い味方に感謝の気持ちを持ちましょう。

全く同感です。メネット達ありがとうございます。

3月例会の報告

平成30年3月10日(土) 三寿司にて開催 井上、井上優子、大関、濱塚、魚住、三田、千葉、長岡、小川(敬称略)。ゲスト、島田茂さん(YMCA 同盟主事)、光永 尚生さん(東日本区担当主事)、清水弘一さん(石巻広域クラブ書記)、昆由理恵さん(ゆりぼー)、以上13名の参加で開催されました。

3月11日の宮古協会の礼拝に出席するために、前日の10日もりおかクラブの定例会にゲストのご3人が出席していただきました。ビッグゲスト、島田さん、光永さん、清水さんとくればいやおうにも緊張してしましますが、人柄の良さに甘えてすぐに楽しい雰囲気に移行しました。近況報告などを聞き、こちらの近況も報告しました。また、次期もりおかクラブ会長の三田メンも島田さんとは初対面でした、東日本区で一番若い三田メンは着々と重鎮との面会を重ね、来たるべき会長職に備えていました。ゆりぼーは唯一人リーダーからの出席でした。ありがとうね、ゆりぼーとの付き合いも3年が経過して、4月からは4年目に入ります。大学生ですので、来年は卒業を迎えますが、今年1年リーダーをよろしく願いいたします。ゆりぼーは一生お付き合いできそうなとても良い子です。

続けて、二次会のカラオケに移行しました。ここの主役は大関

メン。トップバッターの大関メンから順番に自慢の喉を披露、このようなお酒の席では本当に楽しそうです。参加のみなさんも大関さんに引っ張られて熱唱に次ぐ熱唱、印象的だったのは、魚住メンの真面目で丁寧な歌い方、ゴスペル出身は素晴らしい。締めめのヤングマンまで2時間、カラオケの夜は更けていきました。



光永さんの熱唱に乱入



やっぱり島田さんは楽しいです。



この写真はヤングマンを締めで歌っている様子です。



もりおかワイズメンズクラブ3月定例会集合写真

盛岡 YMCA を卒業するリーダーの送別会！

3月、今年もお別れの時がやってきました。卒業おめでとうのお祝いの気持ちの裏に寂しさが同時にやって来ました。今年、卒業して行くのは、リーダーの鬼柳琴さん(マック)、渥美百恵さん(ニョッキ)、小野誉史くん(たくあん)、スタッフの小笠原真紀子さん(まきさん)の4名でした。



まきさん ニョッキ マック たくあん

盛岡YMCA 理事長の魚住さんの贈る言葉ともりおかワイズメンズクラブ作成の感謝状を、ワイズメンでもある魚住さんから4名の卒業生に送りました。

YMCA に残るリーダー達から、記念品と花束を贈られ感情が一気に高まり、送る方も、送られる方も涙が溢れ出して止まりません。それぞれの時間を盛岡 YMCA にご奉仕してくれたこと忘れません。ありがとうね、4月からは新しい環境で社会に出ていきますね。君たちならきっと大丈夫、素晴らしい社会人になってください。そしていつの日かワイズメンズクラブで今度は別の角度から盛岡 YMCA に携わっていきましょう。



卒業おめでとう、「それじゃまたな。」と別れる時の君たちが愛しい。

あと1年！、三陸鉄道が「あまちゃんから恋し浜まで」



東日本大震災から7年、来年3月には8年となります。鉄道が壊滅的な被害を受けたのですが、いよいよ岩手県の沿岸鉄道が復活します。JR 山田線です。宮古から釜石までの約55Km が再開します。JR 東日本が鉄道の復旧工事に手を付けたのが2年前、被害から5年の歳月が流れていました。赤字路線の山田線を復旧する気がないのではないかと感じておりました。宮古から北は三陸鉄道北リアス線、釜石から南は同南リアス線、この2つの路線を繋ぐ宮古、釜石間の山田線が復活します。開通後は三陸

鉄道に経営を移管して、岩手県の久慈から大船渡まで一貫して三陸鉄道が経営します。JR が設備を譲渡するのです。この条件を承諾するまでなんと5年の歳月がかかったのです。

あまちゃんの久慈から、帆立貝の名産地恋し浜まで全長160

Km 以上の新三陸鉄道が開通します。わくわくしますね。北海道に次ぐ、海産物の供給地です。ウニやわかめ、帆立貝などの名産の宝庫です。ぜひ出かけましょう、沿岸地区の復興は地元の皆さんの頑張りが絶対必要ですが、訪れて食べて、買って泊まって、お金を落とす必要があります。皆様のご協力をぜひお願いしたいです。

また、2年前にも書きましたが、仮称「三陸復興鉄道」として地元のみなさんも含めて、楽しい企画や景勝地を訪れる企画などお客様を呼び込む作戦が必要ですね。三陸鉄道は人工が少ない地域で、なんとか黒字経営を続けていますので、一貫経営に合わせて、冬場の観光客の誘致などの努力に期待します。



「じえいじえい～、三陸鉄道が大船渡まで繋がるぞさ。」「大船渡と言えば恋し浜のホタテがあるべ、おらのウニとどっちがうめべな？」

三陸名産の海産物はどれも美味しいです。ぜひ、まるまる太ったウニやホタテをどうぞ。



「ブリテン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

3月の出席率	9/14	64 %	ゲスト 13名	ビジター0名	メネット 1名		
メーキャップ	1	名		3月切手	15	g	累計 208 g
3月のにこにこ	18,500	円	累計 21,500 円	3月プルタブ	0	g	累計 22,350 g
3月 石鮫	1,610	円	累計 1,610 円	りんご	0	円	累計 円
3月 献金		円		ファンド合計	34,410	円	

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

3月のハッピーバースディ 3/13 大関メン 3/22 魚住メン、3/24 山口メン、3/28 及川メン
お誕生日おめでとうございます。

もりおかワイズメンズクラブ新年度体制のご報告

会長	三田庸平	副会長	長岡正彦
会計	大関靖二	BF	千葉伸行
CS	山口貴伸	EMC	古澤 伸

ブリテン	長岡正彦	ドライバー	浜塚 有史
Yサービス	中原眞澄	IBC, DBC	山口貴伸
ファンド	長岡正彦	メネット	井上優子
担当主事	小川嘉文	直前会長	井上修三

東日本大震災アーカイブス 2011年7月

今回は2011年7月の長浜クラブ様のワゴン車贈呈の記事です。

長浜ワイズメンズクラブ様、滋賀YMCA 総主事様、来県 4WD1BOX車を宮古ボランティアセンターに贈呈



7月22日(金)、西日本
本区長浜クラブの渡壁
十郎会長、松岡義隆様
滋賀YMCA 祝部(ほう
り)康二総主事様の3名
が宮古ボランティアセン
ターに1BOXワゴン車
を贈呈して下さいまし

た。その経緯は、東日本大震災を聞き及び長浜クラブとして何か出来る出来ないかと会員皆様及び滋賀YMCA の方々と話し合いを重ねたとの事です。お見舞い金もいいが、今すぐに必要な物が無いだろうか。盛岡YMCAの濱塚総主事に連絡したところ。無理を承知でお願いしたいのが「ボランティアを移動するワゴン

車が欲しい」、しかも4WD車が欲しいとの事。(東北地方は冬場になると力がある4輪駆動車が必要な為) これを長浜クラブ様も了承したものの、滋賀県方面ではなかなか見つからず苦勞をしてようやく探しあててくれたとの事です。車を移動するのに宅急便という訳にはいかず、なんと3名の方々が交代で1000Kmを20時間かけて宮古市まで陸送してくれました。途中、各被災地を通りながら、宮古市に向かったがそのあまりの惨状には声も出ないくらい驚いたとの事でした。これには、盛岡YMCA 濱塚総主事、我々もりおかクラブの面々も驚きと感謝でいっぱいになりました。本当にありがたい事です。又、車で移動するのだからと扇風機も持参してくれたとの事です。全国的に省エネ、節電の事もあり、特に東北地方では扇風機が不足し電気店にも予約をしないと手に入らない状態でしたので、ボランティアセンターとしても大いに助かったと思います。全国のワイズやYMCAの皆様からの暖かいご協力を得て大変感謝すると共に、すばやい行動力に感謝しています。7月22日の夜には盛岡市内にてもりおかクラブとの懇親会を開きお礼を申し上げ、楽しい一時を過ごしました。

陣を解いた冬将軍、盛岡の3月

真冬の寒さは3月7日まででした。この頃の盛岡は雪が溶けた後、朝晩の冷え込みで氷となり、人も車も足元が悪くのろのろ運転や危険な歩道がいたるところにありました。小学校の通学路の歩道はテカテカの氷道、除雪した雪の山が車道の一車線を覆い黒く凍り、狭い道路は車の対抗で左の車輪を氷の山に乗せ、傾いて対抗のような状況でした。まさに真冬の様相でした。



北帰行の白鳥です、コウコウとなきます

3月8日、南岸低気圧が東北地方を襲いました。通常は湿った雪が降り積もるのですが、この低気圧は大雨を持ってきました。この雨により冬将軍が

撤退していったのです。たっぷりある根雪を溶かして、道路は川のように水しぶきが歩行者を苦しめました。それからは温かい気温が続き一気に根雪が溶けはじめました。13日から25日



福寿草とスイセンの芽

までの2週間で根雪もほとんど無くなり枯れ草が顔をだしました。戸惑っているのは植物達です。根雪の下で眠っていたのですが、いきなり叩き起こされたようです。根雪の隙間からクロッカスや福寿草が花を付けるのですが、準備ができていなかったのでしょうか、何も無い枯れ草の状態が続いておりました。

28日、やっとスイセンの目が出てきました、福寿草が咲き出し

ました。こうなると本当の春という気がしてきました。岩手山には大鷲が翼を広げ、白鳥が北帰行を始めました。盛岡に春がや

てきました。待ちに待っていた春です。さあ、皆様活動開始ですよ。堪能しましよ、



岩鷲(ガンジュ)です。今年も飛翔しました。

冬に耐えて来た私達へのご褒美です。ほんとうに嬉しいです。



ん、あなたは誰？



僕がカモシカの「もしか君です」

我が家の栗の木の下への土手に来た「カモシカ」です。愛おしくて「もしか」と命名、こんちわ～。天然記念物です。

編集後記

なんと、1ページの75%余ってしまいました。過去にもこんな事があったなと反省しております。記事が無かったのです。宮古ボランティアセンターの閉所の記事を書けなかったのは、長岡の怠慢からでした。すみません。この記事は来月必ずお届けいたします。

この冬はかなり厳しいものでした。寒かった冬の反動で桜の季節が早まるという、なんとも不思議な現象です。でも花が咲くのは嬉しい、の一言です。春がやってきました。

カモシカは季節に関係なく登場しますが、人里に降りて来るのは冬から春です。針葉樹の緑の芽が主食です、この日も針葉樹の葉を食べていました。背が低いため高い所の葉は食べられないので苦戦します。でも、「もしか君」頑張れな。

リーダーの送別会で特別な思いで送った女の子がいます。「マック」です。この1年、一緒にユース委員会で活動しました。一生懸命な姿が印象的でした。ありがとうマック。委員長の私は、席を残していつでも「おいで～」という環境を残すのが精一杯でした。かわいくとても良い子でした。また会おう。長岡

3月の写真(使わなかった写真の復活掲載)



あれ？ゴリなってこんなに美人だっけ？



マック、やっぱ、かわいいね。



魚住さん、鼻の下が、



俺ら、YMCA だぜ～



ビリケンの中の半分、遠近法です



姉妹か？、区別が大変だ！



ニヨッキおつかれさま



ニヨッキまた登場、メカ素敵な女の子です。



第一例会乾杯です。島田さん遅れて参加、3回目かな



ふふ、大関さん



3月のユース委員会、マックまた登場



普通は、残雪の隙間で福寿草が咲きます



冬將軍撤退の証、岩鷲が出ました



バックホーの向こうにもしか出現

毎月大量の写真の中から印象に残る物を選んで切り取り加工して使用しております。コメントを考えるのが楽しいです。今月

は大量のスペースができてしまい、ボツの写真を復活掲載してみました。これだけあるとこれもまた、楽しいですね。長岡